



録画を配信

災害対策と避難所運営の充実を

町長 課題を整理し対応を検討したい



横山和浩議員

住宅地の浸水対策

問 大雨が降るたびに水が溢れて困っている住宅地もある。現状の認識と今後の方針は。

町長 用水路については、河川改修と共に検討すべき箇所があると認識している。今後の河川整備は課題を整理し対応を検討したい。

問 整備される間にも災害は起きうる。町民が自ら行う対策などへの補助は。

町長 源八沢(鮎貝)付近の用排水路が氾濫した様子は私も現場を確認したが、現時点では個々に対する

取り組みは考えていない。

避難所の運営

問 区長さんほか地域の役職者は災害時に多忙である。自主防災組織の方々が不在でも指定避難所が運営される仕組みが必要では。

町長 画一的な対応は困難であり、職員体制の強化を含めて臨機応変に対応できる体制づくりを検討する。内閣府の防災基本計画が修正されたので、本町も防災計画を改定したい。

問 防災計画の改定と避難所運営マ

ニユアルの作成のスケジュールは。

総務課長 避難所運営マニユアルは、自主防災組織から意見をいただいているところ。防災計画は今年度中と考えている。

問 7月の豪雨で把握できた課題などは。

総務課長 避難所において連絡体制がうまくいかなかったことやテレビなどが無い避難所があったことなどがある。

問 指定避難所を単位とした自主防災組織の連絡組織が必要では。

町長 各避難所単位での訓練や組織づくりについて検討する。

鷹山地区の避難所

問 鷹山地区における土砂災害時の指定避難所は旧鷹山小学校スポーツ交流広場だが、実際に避難所と

して開設された鷹山地区コミュニティセンターを指定避難所とすべきではないか。

町長 当地区については鷹山地区コミュニティセンターを避難所の候補の一つとして想定したい。

問 速やかな検討を施設には整備などが必要では。

町長 イエローゾーン(土砂災害警戒区域)にあることも理解している。トイレ改修などの要望がある。検討したい。

災害時の情報発信

問 災害時の情報発信を充実し、情報の面から安心安全で住みやすい白鷹町を推進していただきたい。

町長 世帯環境により個別受信機の導入も選択肢の一つとして前向きに検討を進める。

問 地図アプリを使い、道路通行止め情報をリアルタイムで共有した自治体がある。

町長 有用だが、限られたマンパワーなどの優先度を考慮し十分な検討が必要である。



源八沢(鮎貝)付近の増水